

夏季現職研修セミナー報告

(1) 研修名 もっと理科を知りたい先生のための研修会

(2) 実施日・時間・参加者

平成30年8月21日(火) 8:30~16:00

(3) 会場 東京学芸大学附属世田谷中学校理科室

(4) 主な内容

①公開授業Ⅰ 小学3年生 理科「実ができるころ」

授業者 附属世田谷小学校 梅田 翼

公開授業Ⅱ 小学4年生 理科「季節と生き物の様子」

授業者 附属世田谷小学校 堀井 孝彦

②研究協議

司会進行 附属世田谷小学校 大澤 俊介

③研修Ⅰ 誰にでもできる実験・観察「生物分野」

担当 附属世田谷中学校 岡田 仁

④研修Ⅱ 自然科学の視点から見た小学校理科「生物分野」

担当 東京学芸大学 中西 史 博士(理学)

(5) 成果と課題

小学校3年生は、一人一台iPadが配布されており、理科の授業中以外でも様々な学習場面で活用されているとの報告があった。本授業でも、学習アプリを生徒が使いこなし、自主的にレポート作成が行われていた。協議会では、小中のつながりを意識して授業を行うことの大切さについてや、動植物の生態系についての児童の理解度の把握の難しさなどについて活発な意見交換が行われた。

実技研修会では、鳥類の心臓の解剖のやり方や、メダカを小袋の中で観察する方法など、少し工夫することで小学校でも中学校でも個別指導が可能な教材の紹介が行われた。実際に授業で扱うときの細かな注意点など、小学校教員から中学校教員への質問が活発に行われた。